

★Ohノタカラヅカ対談★〈宝塚歌劇団星組〉
 日向 薫
 三木章雄 & 南風まい
 エネルギーギッシュに
 星組公演スタート

★新生星組スタート

三木 いやいよ、新生星組のトップ披露公演だね。

日向 熱く、熱く燃えて、「T.O.O.H.O.T.」。激熱なショーです。

南風 アツという間にいろんなものが展開していくので私たちも楽しみ。

三木 出来たてのホヤホヤの星組、湯気がたっているようなショーを作りた。二人ともキャリアは充分だし、トップのコンビにな

って、これからがおもしろいと思
うね。

日向 いま、燃えていらっしやる三木先生なので、おまかせの世界で、刺身にされた最初の場面がコミック(笑)。

南風 今回のショーは燃えないとお話にならないから、私の中でまた変わるんじゃないかと期待しています。

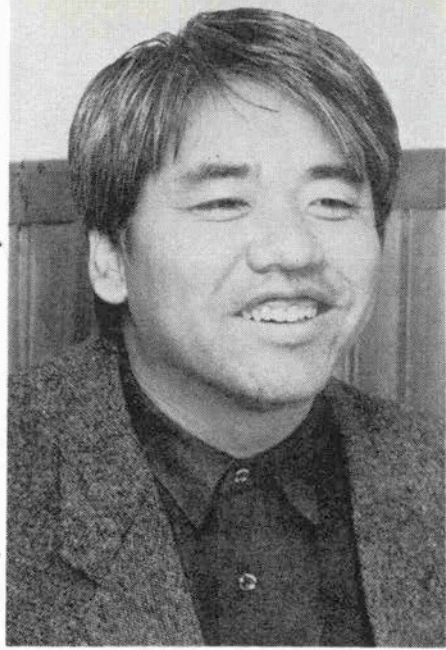
日向 でもショーってやっぱりいいよ。一つの中でいろんな自分が作れる。

おもしろいコンビになりそう
度はものすごい。

三木 僕の仕事というのは、内にこもって構想をまとめていく時とスタッフとの打合せで、ああだ、こうだといって、自分が燃えて周りの人に乗っかってもらうという部分もある。自分の中でイメージ的な発散はある。自分がギヤアギヤ言って喜ぶところがなければ、作品が広がっていかないから、おもしろくない。最初は、作るまでが僕の仕事で、それからは役者のものだと思っていたけれども、初日が開いて、公演がある間、負担というかプレッシャーが続く。他の仕事をしても、自分の分身がそこに残っているという気がしてしかたがない。出来上がったものがいいものにせよ、悪いものにせよ、僕なんかは簡単に離れることができないね。トップになったプレッシャーみたいなものはある？

日向 デイナーショーがあつて、パウホールがあつてというふう
に、だんだん大きなものになれた
というのがラッキーでしたね。た
だ、パウホールというのは20人ぐ
らいだから、みんなの顔を見て
「おはよう」っていえるけれど
も、大劇場になると100人近い人数
だから、一瞬、どういうふう
に接し
たらいいのかなんて思いました。

三木 みんなが見てるんだって
いう自意識の空回りだったんだら
うね。意識的に接しなくても、みん





今はネッシーを見てるんだよ。
日向 三日目ぐらいに「みんな、いつもの公演と同じなんだ」ってわかって、スーッとラクになりました。
三木 ファンの目というのがあるでしょ。例えば、マイマイなんかは劇団周辺まで来たらもう「南風まい」になり切っているのかな。
南風 全然、変わらないですね。
三木 すごい。達観している。

日向 現実と夢との微妙な線でもっているところが宝塚の良さだし、それでいて世間には遅れていない。
三木 わざわざ大都市から宝塚に観に来る人がいるんだから。
南風 東京から来た人が、ものすごく夢を抱いて来て、舞台も花の道も、思っていた通り素敵だった。あと、電車の色がピンクか白だったら良かったのって言われて、

というものを感じていただけだと
と思う。ピラミッドというのは、
頂点が下から支えられているとい
うこともあるし、頂点がひっ張り
上げるから、そこに向かって力が
出せる、というところもある。星
組のエネルギーが盛り出がった
ら、それはネッシーの力とも言え
るし、みんなの力だとも言える。
お互いの関係だから、それが今回
の見せ場になるね。

また新しい自分に変われそう (南風)

熱いショーでフル回転します (日向)

あつ、そ
ういうこ
となのか
なって思
いました
ね。
★星組の
エネルギ
ーが見所
三木 お
客様が見
終わった
時に、全
体として
今日の星
組は燃え
ていると
か、ガー
ッとまと
まってい
るエネル
ギーは凄
いなあ、

日向 みんなの気迫というか、熱
を「みんな見て！」という気持ち
で出れば、今度のショーは成功だ
と思う。いろんな意味で、それぞ
れが自分の足りないところとか、
やっていかなければいけないとい
ろを感じ始めていると思うんで
す。気がつくってというのがまず大
変なことだと思ふ。自分で分かっ
たら、そこを補充していけばいい
んだから。そういう時はエネルギ
ーがあると思ふ。
南風 ネッシーさんは、宝塚の男
役さんに一番必要な、単純に「カ
ッコイイ！」と思えるものを持っ
ていらっしやるんです。私、稽古
場でポーツと譜面を見ている時で
も格好良くなかったら許せないん
です(笑)。勝手なんですけど、
私が宝塚がとっても好きなファン
のところから入ってきているか
ら。男役さんに対して、みんなが
描いているイメージってあります

でしょ。それが貴公子であったり、ヤンキーであつてもいいし、とにかく、自分の目で観てカッコイイ男役さん。そういうものつて無理に作れるものじゃない。それを備えているというのは、ものすごい武器だから、うらやましいと



燃え上がるホットな舞台、ぜひご覧下さい

思う。すごく明るいし。根本的に大らかだから。何よりも舞台が好きというのが演っていて感じられるんですね。
日向 私はあまり知らずに宝塚に入つて、最初に教えられたのがライнденスでしょ。舞台上に立った

ら笑うもんだと思つていたから、いろんな役になつて、お芝居をするという頭がなかつたから、その連鎖反応がとれるまでが大変でしたね。もともとが明るいだけに(笑)。マイマイも舞台が好きだし、役に徹する。可愛い女、妖艶な女、それぞれのイメージを持って、自分を近づけようとす。舞台で、装置、衣装、音楽の中にパンとはまって、また白の自分に戻れるから素晴らしい。私は宝塚の娘役に憧れて入つたから、舞台を見て娘役が気になるし、見る目が厳しいんだと思う。私が娘役だったらこうやるのについていう気持ちがあるから。今でも素敵な男役に囲まれている宝塚の娘役への憧れが強い。

南風 だから私は恵まれてます。いろいろ言つてもらえるから。

日向 マイマイとはパウホール、新人公演、海外公演をずっと一緒にやってきているからお互いが分かっているし、ディスカッションが出来る相手だから嬉しい。

南風 同じ舞台を作っていく仲間という気持ちを持っていたいから日向 ディスカッションして密度を上げていきたいと思う。

三木 マイマイは作っていくタイプの娘役だし、ネツシーはオーソドックスな男役だけど作っていきたい方だから、コンビとしては合うね。二人とも容姿から見ると正統派だけど、内面は新しいタイプだから、お互いの持ち味がうまくミックスされていけば、とてもいいコンビになる。立っているだけで絵になる部分と、コミックでドタバタが出来る両方を持っているから強い。そういう幅のあるコンビは作る側の意欲も刺激するし、いろいろおもしろい作品が出来ると思う。

日向 本当に燃えて燃えて、新生星組。みんなで力を合わせて頑張っていますので、私もみんなのパワーに負けないようフル回転しています。自信をもってお薦め出来る作品でとっても幸せです。

南風 みんなで、春に向かって芽が伸びていくように、花が咲くように、頑張りたいと思います。

三木 今年の冬が暖かかったのは星組の熱気のせいだったのでないかと思う(笑)。とにかく観てお楽しみ、HOTな舞台にして下さい。

(63・2・2 欧風レストラン・カラベルにて)

MESSAGE
from
TAKARAZUKA



STAGE

●熱く燃えて

星組公演

星組の最新トップ披露公演となる今月は、メキシコを舞台にした激しく情熱的な『炎のボレロ』。野性的な貴族の青年、アルベルト(日向薫)がメキシコに戻った日、春祭りであわう街の公園で一人の娘、カテリーナ(南風まい)に出会う。

アルベルトを追いかけるフランス軍将校ジェラルド(紫苑ゆう)は白血病で死期を悟りながら、アルベルトの暗殺に情熱を燃やし、酒場女のモニカ(毬藻えり)に心の安らぎを覚える。アルベルトの恋と復讐がラテンのリズムに乗ってドラマ



左より日向薫・南風まい・紫苑ゆう

ティックに進んでゆく。

そして、熱い心がスパークしてHOTなステージが広がるショー「TOOTH OT」新しい星組の出演にふさわしい若々しい舞台。お見逃しなく。
★ミュージカルロマン『炎のボレロ』15場 栗田祐宏作・演出
2/19/3/29宝塚大劇場 出3200円 A2200円 B1400円 C600円(水曜休演)

BOW HALL

●雪組トリオによる

パウミュージカル

開場以来、10周年を

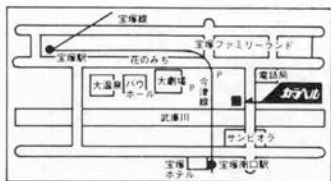
迎えたパウホール。3

月の雪組公演は、ニユ

宝塚歌劇 座席券セットのホテル

宝塚レディーズイン

●ご宿泊(朝食付) お一様¥5,000
(税・サービス料なし) 全室バス・TV付



阪急宝塚南口駅、徒歩3分・阪急宝塚駅、徒歩5分
〒665 宝塚市武庫川町47-1 ☎0797(81)0001

ヨーク46丁目劇場で初演以来、452回のロングランを飾った「レッドヘッド」。ボブ・フォッシー振付けのこのミュージカルに杜けあき、神奈美帆、一路真輝のトリオが出演する。



左より一路・神奈・杜

あき)に一目惚れした蠟人形作りのエシー(神奈美帆)。オデオン劇場での女優絞殺事件をめぐるラブストーリーが進んでいく。
★パウミュージカル『レッドヘッド』2幕 太田哲則脚色・演出2/28/3/15パウホール 3800円

NEWS

●友の会へのお誘い

素敵な夢を贈り続ける宝塚の舞台。そのレディドリマーの世界への架け橋、宝塚友の会にあなたも入りませんか。
A会員/六カ月 三千元で毎月「歌劇」を郵送。
B会員/六カ月 三千元で毎月「宝塚グラフ」を郵送
普通会員/一年 二千元で毎月「宝塚だより」を郵送

その他、友の会行事への参加、座席予約などの特典もあります。
花の道にある友の会サロンには宝塚の情報がいっぱい。気軽にお寄り下さい。お問合わせ・申込みは宝塚友の会サロン 〒665宝塚市栄町1の1の57☎0797(85)6801 郵便振替 口座神戸9-113286



朝比奈 隆さん

KOBECCO 音楽談話室

朝比奈 隆

指揮者

松尾 治樹

スタインウェイ アンドサンズ株
松尾楽器商会代表取締役社長

楽器は女房と 同じだよ

昨年十月、神戸に世界最高級ピアノであるスタインウェイグランドピアノを二十台も常設する「スタインウェイサロン神戸」がオープンし、話題となっている。このサロンに指揮者の朝比奈隆さんを迎え、ピアノにまつわるよもやま話、そして近況などを、同サロンのオーナー松尾社長と一緒にご一緒に語っていただいた。

★ルビンシュタインは

列車にスタインウェイを積んで演奏の旅を。

朝比奈 いいサロンができましたな。ヨーロッパでもないいいものは少ないよ。ドイツ、アメリカにもこんな広さのものはなかったよ。ニューヨーク、ロンドンの店にもないな。何でも量産する時代に、手作りの良さが改めて見直され、喜ばれるだろうね。

松尾 スタインウェイの創立は、一八五三年。今年で一三五年を迎え、経営者も四代目ということですよ。

ドイツ・ロンドンを経て広くヨーロッパに波及していたようです。スタインウェイ・アンド・サンズという名のとおり、五人の息子がいて、それぞれ才能を持っていたといえます。

指先の器用な人、売るのが上手な人：とほどよくパランスが取れ、親子の知恵が凝集してこのようなピアノが出来たんです。30年という短い期間にピアノの原器として完成したものが生まれたのにはこんな背景があるようです。

朝比奈 私がスタインウェイに出会ったのは、もうずっと昔だ。人それぞれ好みがあると思うが、あの水準のものならばそう悪いものはできないだろうな。ピアノストとの連携も上手だったようだ。当時ピアノは、何処にでもあるものではなかったし、ピアノストがピアノと一緒に移動する：というのも事実だったよ。

松尾 その中でもスタインウェイは名演奏家といわれるルビンシュタインが列車に積んで演奏旅行をしたり、ホルヴィッツが愛用していたなど、名演奏家と上手に出会ったということもあってそれがピアノにとってよいことだったと思います。

朝比奈 ピアノは場所や雰囲気、材質によってもそれぞれ音色が変わってくる。フランスは明るく、ドイツは重々しい：など様々だ。

松尾 スタインウェイのポリシーは、どんな時代、どんな

環境にも合うこと、そしてどの様な演奏家の感性も100%表現できるよう作られているということ。それだからこそ、国境を越えて人々から愛されつつづけているのでしょうか。

朝比奈 それだからこそ一番普及したのも無理はないね。それと楽器は女房と同じだよ(笑)。自分と一緒に年を取り出来上っていく。いきなりよい婦人にはならないね。もち論、素性も大切なわけです。スタインウェイはその点立派なものですよ。

松尾 ところで日本は世界で一番の楽器生産国。つまりそれだけ底辺が広いということになります。そしてピアノも大量生産が可能な時代になりました。この大量生産というのは日本人ならではの発想でしょう。

朝比奈 ヨーロッパではピアノと云えば当然手作りというのが常識だよ。ピアノはピアニストにとって消耗だが、やはり気に入ったものは修理したりしながら使いたいのものらしい。

松尾 スタインウェイは本当の意味での手作り楽器なんです。本体・響板がしっかりとりますから、消耗部分を

修理すれば、百年使用出来るといっても過言ではありません。又調律修理等の技術に関して、世界的に高い評価をいただいております。それを可能にする高い技術や人材をほこっています。

ところで最近朝比奈先生はワグナーの大変な収録をなさいましたね。

朝比奈 ワグナーのニーベルングの指輪の収録を終えたところです。あの作品はスコア四冊分もあり大変でした。出来上ったものはCDで約十六時間近くにもなりましたよ。一日で収録できて、ほっとしているところです。発売は四月下旬になる予定です。

松尾 どれくらい練習されましたか？

朝比奈 とにかく恥かしいものを残したくないので、三カ月間練習しました。

それにしてもヨーロッパ人、特にドイツ人の、音楽にかけるエネルギー、体力には改めて感心しましたね。

松尾 日本人の場合は植物的根気(笑)というところでしょうか。作品は聞かれましたか？

朝比奈 私はそういうものは一切聞かないことにしているんです(笑)。うっかりさわって、テープを消しては大変(笑)。それと鉛筆で書き直したような演奏は、おもしろくないし、担当者がいいといったなら大丈夫でしょう。

松尾 聞かせていただくのが楽しみです。

★神戸のイメージは
スタインウェイにびったり。

——これからの神戸、阪神間の音楽状況は
いかがでしょうか？

朝比奈 日本でもこの辺りの音楽文化は高いといっているでしょう。

松尾 ドイツに行ってみると、演奏会は外国人ばかり。まあ、ヨーロッパの音楽の歴史と言えば何百年もあり、ある意味では退



松尾 治樹さん



スタインウェイサロン神戸で朝比奈隆さんと松尾社長

屈ではないな。ホールを作る気もないようだ。
 松尾 大都市は土地が高いということもあるからでしょう。
 う。

朝比奈 これからは地方都市の時代。充実したものが続々と予定されているはずですよ。理想としては、大都市に二、三のホールがあるといいですね。

松尾 動きとしては、スタインウェイのピアノは次の予定で入ります。三月に甲南女子大学の新講堂。ここは三年後にはパイプオルガンが入る予定です。また、四月には篠山にたんば田園交響楽ホールができます。これから落としは、朝比奈先生の大阪フィルで、ベートーヴェン「田園交響曲」。六月には小山実稚恵さんのリサイタルでピアノ開きがあります。またルナホールも音響効果改装が完了、スタインウェイのピアノが入りよりよい音が楽しめます。そうですね。

さらに三宮・神戸国際会館のクラシックの盛り上がり、フェスティバルホール、シンフォニーホールのピアノが新調されたりもしています。演奏者によい状態を提供しようという認識が高まっているようです。

朝比奈 それにしても大阪でなく神戸でスタインウェイサロンを開かれたのは、神戸に住む音楽家にとっては嬉しいことですね。

松尾 関西の中でも神戸は音楽レベルの高い街です。海と山に囲まれた神戸のイメージはスタインウェイの雰囲気。ピッタリ合っています。

特にこの場所は、三宮の中心地にもかかわらず静かなので気に入っています。楽器、特にピアノは好みもあるでしょうが、その本当の良さを知っていただくには、まずふれていただくのがよいと思っています。また、単にピアノの展示の場としてだけでなく、神戸の方々が集うサロンとして使っていただければうれしいと思っています。ですので今後ともよろしく願っています。

(スタインウェイサロン神戸にて)

しているのではないのでしょうか？ ウィーンの学校の80%は外国人というのが現状です。

朝比奈 国費で外国人を育てている(笑)。ウィーンフィルもいざれ外人部隊になるでしょうね。

それに引き換え、日本、アメリカというのは、クラシックを新しい文化として受け止めている。特にアメリカは若い民族ですから意欲があるわけだ。

クラシック界はこれから日本とアメリカの時代になるのではないかな。

——今後のホールとピアノについてはどうでしょう。
 朝比奈 東京、大阪の大都市は音楽文化に対して前向き



STEINWAY & SONS[®]

神戸三宮駅から徒歩で8分、国際都市の中心地に
スタインウェイ サロン 神戸が誕生しました。
ハンブルグ・スタインウェイの全機種と、
ニューヨーク・スタインウェイの主要機種を一堂に展示、
指で耳で心置なく接してください。



スタインウェイ サロン 神戸

〒651 神戸市中央区磯辺通2丁目2-10 新南泰ビル1F

☎078-221-4071 代 FAX 078-221-7667

お問い合わせ、カタログのご請求は、フリーダイヤルをご利用ください。

神戸 ☎☎0120-004071

株式会社

日本総代理店

松尾楽器商会

小谷優店長 村井乙比古、菊地順子、武田 律



■山・海・光を感じるファッション

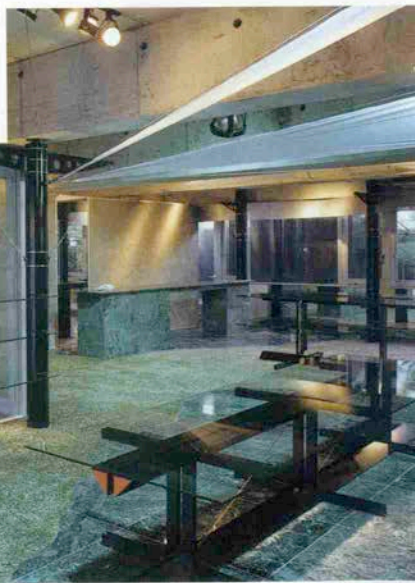
K O B E の “ I S M ” が あの京都北山通りに

メタリックな“V”のアーチをシンボライズしたファッションビルが、京都のアーチスト高松伸のデザインで、あの北山通りに完成し、その1階に、このところ急成長めざましいK O B E のファッションメーカー「ISM」(小田俱義社長)が、北野町に続いて23店舗目のアンテナショップ「イズムプレゼンテーション京都北山店」(37坪)を、2月5日にオープン。

透明な雲囲気の店内は、奥まった庭に竹の笹が揺れ、床は波うちぎわのカーブと小石がデザインされて、自然の光の中で山と海のK O B E を感じるモダンなスペース。白、ピンク、クリーム、ブルーとあつK O B E ノ”と叫びたくなるような色調のブラウス、ワンドレススカート、ブルゾンなどが揃えられている。ブランドは“BEST COLLECTION”“INTERNATIONAL”“Hanky”“Bateau”“ISHMAISON”などで「神戸物語」が店内で楽しく演出されていた。

「着る、食べる、憩う、新時代のニュースが走るアベニューに、鋭角的なコト・モノ発信をしているイズムの神戸風情報発信基地に、この京都北山店がなれば、嬉しいですね」と小田社長。2月4日は小田社長ご夫妻の銅婚記念日で、ハッピーなスタートをきった。





■イズムプレゼンテーション 京都北山店
京都市左京区下鴨前萩町5ノ9
☎ 075 (11) 8558



神戸開港120年記念シリーズ
—近代洋風建築を訪ねて—



大林組神戸支店

(旧第一銀行神戸支店)

写真 / 高橋 裕嗣

母なる大地の土壤に灼熱を与えて生まれた煉瓦は、礎となり骨格となりフォルムを与えられ建物となる。そして風雪に耐え、汚塵に晒れ、時代の目撃者となる。明治時代の建築界の大御所、秦野金吾先生の設計によるこの建物は、時代をくぐり抜けてきた風格がある。実用的な目的から後に手を加えられた姿が何か痛々しい風情があるが年を経れば生身の人間だって無傷でいられない。第一銀行神戸支店から大林組神戸支店となり今は無人のこの建物の行く末を案じる。同じ栄町のすこし東に位置する近代洋風建築のもう一つのシンボル、一本石を刻んだイオニア式オーダーのイタリア、ルネサンス様式の第一勧業銀行神戸支店と共に元町の誇りとしていつまでも元気でいてほしい。



島田 誠
(海天堂書店社長)

明治41年竣工、煉瓦造2階建。震災により当初とは少し異なる。が、赤煉瓦に白い花崗岩を組み合わせたそのデザインは、東京駅の設計でも知られる明治建築の最大実力者が得意としたものである。

KOBE EXCELLENT SHOP

★世界のオシャレをお届けする

ウネ
KOBE LINE

神戸市中央区元町通2丁目5-9 ☎331-3112

★婦人帽子

マキシム
マキシム

神戸市中央区北長狭通2丁目6-13 ☎331-6711

★伝わる真ごころ手づくりの風格

柴田音吉洋服店

神戸市中央区元町通4丁目2-22 ☎341-0693

★舶来品プティック

マスターニュートン

神戸市中央区北長狭通3丁目12-14 ☎331-1818

★本格派の人々に愛される

ヨシオカ

神戸市中央区三宮町3丁目1-9 ☎331-5190

★よらず御褒衣縫上處

神戸シヤリ

神戸市中央区三宮町3丁目1-6 ☎331-2168

★選りすぐった一点を…

Sanohe

神戸市中央区元町通2丁目5-7 ☎331-4707

★欧風家具・設計・創作

永田良介商店

神戸市中央区三宮町3丁目1-4 ☎391-3737-9

※このシリーズは上記8社の専門店
の提供によるものです。





APUWEISER

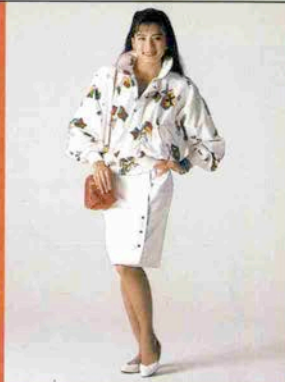
by ARPEGE CO., LTD

GRACEFUL & SPORTY

APUWEISER



上 ¥ 33000 下 ¥ 12000



上 ¥ 36000 下 ¥ 12000



上 ¥ 32000 下 ¥ 11000



上 ¥ 36000 下 ¥ 14000

さんちろーザアヘニュー

MASA

韓

CROSS OVER KOBE <2>

日

美術を通して
交流を
「こころ」の

神戸二紀会の韓日交流は、ソウルオリンピックを前に急速に深まっている。韓国神戸二紀のメンバーでもある朴玄奎さんの来神を機に交流座談会を開かせて頂いた。

★民間レベルの文化交流を

中西勝 今(2月)、さんちかホールで、韓日合同美術展を開いていますが、5月からは京町ギャラリーで神戸まつりを挟んだ10日間展示され、その後、6月にはソウルで行われます。毎年、「神戸っ子」から海外研修賞(アジア・アセアン賞)をもらっていて、今年はそのれが大がかりなものになりました。よく韓国は近くて遠い国だと言われますが、作品を見ても違いを見分けるのが難しく、私達は、民間レベルでストリートに話し合い、交流を深めていくべきだと思います。

(洋画家・二紀会)

服部正 私たち夫婦は、年末年始を北アメリカですごしましたが、全く違う世界だという感じで、韓国の場合、やはり同じ世界を共有している印象を受け、文化においても、韓国は日本の大先輩だと思います。

神戸の文化国際交流にも難しい部分があって、その点、美術・音楽は手がかりをつけやすい部門ではないでしょうか。(神戸芸文議長) 朴玄奎 3年前に神戸に来てから、今回で2回目で、日本の諸先生方と作品展を開くことができて

(神戸二紀会ソウル会員画家)



さんちかホール韓日合同美術展における交流風景



服部 正さん



高崎研一郎さん



李慶高さん



森 恵さん

も喜んでいきます。二紀会は、韓国では中心的存在で、重要な役割を担っていますが、メンバー選考が厳しいため、会員数は多くなく、これからは、韓国で二紀会をもっとアピールしたいし、今年はオリンピックが開かれるためオリンピック組織委員会がバックアップするという話もあり、大きな成果が期待できると思っています。

徐進昊 二紀会が韓国と深い関係を持つようになったのは、中西先生の力に依るところがおおきく、それが今日のように発展できるとは想像できなかったですね。政治・経済を超越して、民間レベルで根強い文化をもって交流することを大切にしたいと考えています。

だから、いかなる波風にも消えることなく、今後とも初心を忘れずに頑張ってくださいと思います。

李慶高 中西先生との出会いは10年前の、兵庫県日韓親善協会の発足からで、文化の交流とは「心」の交流のことだと考え、今後も絵画を通じての「心のつきあい」をして行きたいと考えております。

皆さんのお話のように、日韓両

国には共通する点が見られその関係は歴史が存在する以前からあり、そして、日本は韓国から伝わった文化を独自のものにつくり上げたと言えるでしょう。

（兵庫県日韓親善協会事務局長）

一般に、国と国との関係が疎遠になると民間の交流が盛んになると言われますが、それは国家に利用されているわけで、真の民間交流をつくって行きたいものです。

高崎研一郎 今回第33回神戸二紀展には、さんちかホールなどで、のべ250名が出品していて、この中から選考によって35名が韓国の合同展に出展します。また、その35名以外の人も、作家として内容のある作品をならべることによって、目には見えない韓国の作家と、心と作品における研鑽に耐えるだけの交流を願っています。

大西敏巳 以前、中西先生とヨリ

功するよう努力したいですね。

（二紀会）

（二紀会）

ロッパへ行った帰りに韓国によって、すばらしい国だという印象をうけ、美術館を廻ってきました。

今回の韓国の合同展に、自分の作品も展示されるということになり、むこうに行つて韓国の作家と心の触れあいを楽しみに、じぶんの作品の前に立った写真をとってもらいたいと思っています。（笑）

知念正文 韓国は近い国だが、文化的交流が今まで少なかった。私たちも韓国の方の作品に接する機会があまりなかったが、それができて嬉しく思っています。日本と韓国は似ている点も多いが、微妙に違いがあり、それは国民性などにも見られるし、一方の国にあつて他方の国にはないということも当然あるので、お互いに勉強になりますね。ただ、難点としては、費用がかかりすぎるところで、いろいろな方面からの援助をお願いしたい。

松下元夫 二紀展のポスターを、中西先生からヒントを得て、具体的に書いている。神戸展が終了して、6月に同徳美術館で行なわれる展覧会には、韓国側から立派な画集が出され、それはオールカラーで一人1ページに1点、顔写真・経歴がはいするすばらしいものです。

森恵 10年ほどまえに、夫婦で韓国に行きましてね。理由は、日本の仏像のアルカイックスマイルの原点が見たかったからだ、それというのも、法隆寺などの仏像が



朴玄奎さん



徐進昊さん



知念正文さん



松下元夫さん



大島幸子さん



小島知光さん



渡辺泰助さん



川端耿一さん



中西 勝さん



谷口和市さん



犬童 徹さん



犬西敏巳さん

どうしても本物のような気がしなくて、韓国の博物館で見た鉄製の仏像に感動し、韓国という国が好きになったんです。また、はじめで仲人をしたのが韓国の教え子だったということもあり、韓国とは切っても切れない仲だと思っています。

△二紀会
谷口和市 現在(2月)韓日合同展の先駆けとも言える神戸展がはじまっているが、第一回アジア・アセアン賞をうけた私は、韓国の百想記念館に行つて、韓国の画家たちに出会いました。その翌日、神戸二紀会ソウル支部支部長の崔双仲さんと話をして、うちに日本に出品したいということになり、交流がはじまった。韓日合同展の先駆けができたのも、「神戸っ子」から賞をもらったからで、きっかけをつくってくれた「神戸っ子」に感謝したいと思う。

△二紀会
渡辺泰助 このたび、美術展を開催させてもらえることになり、大変光栄に思っています。韓日交流は、心のふれあいという重要な仕事だが、その中の一つの歯車として頑張りたい。

△京町ギャラリー

小島知光 神戸二紀会は、これから世界にはばたいてほしい。芸術は肉体的感性を超越するものだと思うから、世界に出てほしい。

大島幸子 韓日合同美術展の連絡係としてがんばっている。私の住む新長田は、韓国の方が多い。私の街を絵を通して紹介したい。

△二紀会
川端耿一 オープンの時に、韓国側主催のパーティをやリ、そのおかげとして、二紀会主催のパーティを、韓国の先生方を招待して開くという企画があり、できればそれに参加して交流を持ちたい。そのためには各界の協力を得たいと思っています。

中西勝 TOPトラベル代表取締役
肌でつきあうのが、国際交流の根になっているという意識にもとづいた、皆さんの発言でしたが、今回の訪韓を、たんなるツアーに終わらせずに、実のあるものにし、韓国人々・国・風土を感じ、暖かくつながっていく、という目的を中心に、日本に住む方々も旅行というかたちで巻きぞえにして、爆発的な交流にしたい。

皆さんのご協力を、今後ともお願いします。(於/南大門にて)

韓国・神戸二紀 韓日合同美術展協賛 日韓親善文化交流ツアー

神戸二紀と韓国の画家60人による美術展がソウル同徳美術館で開催。その美術鑑賞と窓元めぐり、味覚めぐり、ショッピングの魅力いっぱい企画です。

日時/昭和63年6月17日(金)～19日(日)

費用/¥89,000

▶旅行主催(お問合せ・お申込みは)

日本交通公社代理店TOPトラベル
みのお観光土地株式会社
運輸大臣登録旅行業代理店業 第2787号
〒530 大阪市北区堂島浜1丁目1-9

TEL(06)344-5575(代)
FAX(06)345-7801

一般旅行取組主任 上 中 綱 枝
担 当 川 端 耿 一

後 援
神戸二紀会
月刊神戸っ子

	月日	地名	時間	行程(予定)	朝	昼	夕
1	6/17 (金)	大 阪 ソウル	9:00 11:00 KE721 12:40	大阪空港団体受付カウンター集合 空路 ソウルへ 着後 市内観光(美術展訪問) ★夜オプショナルツアー 韓国舞踊ショーを見ながら韓定食			
2	6/18 (土)			終日自由行動 ★オプショナルツアー 民族村と利川窓元めぐり (親善パーティー)	○		パ ー ティ ー
3	6/19 (日)	ソウル 大 阪	18:40 KE722 20:00	午前中ショッピング 自由行動 空路 大阪へ	○	○	○

交通機関等の都合により、スケジュールの一部が変更になる場合があります。